

計画的・戦略的な維持管理を推進するあおもりの道づくり(防災・安全)

事業主体 青森県
計画期間 H26～H30

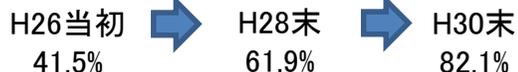
■計画の概要

計画の目標

快適で安全・安心に走れる道を確保するため、施設の計画的・戦略的な予防保全等を実施して、県民の暮らしを守る道づくりをめざす。

成果目標

長寿命化修繕の対応率を41.5%(H26)から82.1%(H30)まで向上させる。



事業内容

橋梁長寿命化修繕計画に基づいた橋梁補修を実施。

代表箇所

- 五所川原浪岡線 花岡大橋 塗装塗替等
- 蔵館大鰐線 大鰐跨線橋 下部工補修等
- 国道101号 乾橋 塗装塗替等

■中間評価の結果

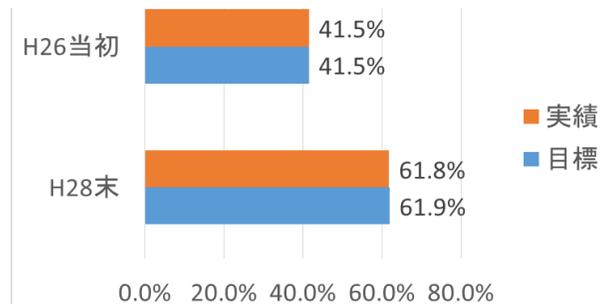
事業実績

- 対応橋梁数
H26～H28 173橋(対応率61.8%)
- 修繕を行った代表箇所
国道101号 乾橋 塗装塗替等



成果目標(H28末)の達成状況

目標174橋(61.9%)
実績173橋(61.8%)
※跨線橋1橋について関係機関との調整によりH29からの事業となった



■今後の方針

引き続き橋梁長寿命化修繕計画に基づき、事業を進める。

【社会資本整備総合交付金 中間評価結果 総括表】

H30.3

青森県 県土整備部 道路課

計画番号	計画の名称	交付団体	着手年次	完了予定年次	計画の成果目標 (定量的指標)	要素事業の進捗状況 H28時点					評価指標(中間)の実現状況					今後の方針	
						全体事業数 (※1)	評価指標母数	実施中事業数	完成済み		H26当初現況値	H28末中間評価					H30末最終目標値
									事業数	延長等		目標値	実績値	増減	増減の理由等		
4	安全で安心な暮らしを守るあおもりの道づくり(防災・安全)	青森県	H26	H30	歩行空間が確保される延長を21.6km(38%)から40.5km(71%)まで向上させる。	261	26	22	4	15.7 km	38.0%	52.0%	40.0%	-12.0%	限られた予算で事業を実施しているため。また用地取得の遅れによる。	71.0%	引き続き最終目標に向けて事業進捗を図る
					老朽化等により損傷した舗装路の要修繕箇所整備率を19.8%(H26)から100.0%(H30)へ向上させる。	261	84	36	48	117.7 km	19.8%	61.1%	57.1%	-4.0%	限られた予算で事業を実施しているため。	100.0%	引き続き最終目標に向けて事業進捗を図る
5	雪国あおもりの暮らしを支える道づくり	青森県	H26	H30	積雪時においても、道路空間が確保される延長を84%(H26)から88%(H30)まで向上させる。	67	39	20	16	18.5 km	84.0%	87.0%	86.4%	-0.6%	用地取得の遅れによる。	88.0%	引き続き最終目標に向けて事業進捗を図る
18	計画的・戦略的な維持管理を推進するあおもりの道づくり(防災・安全)	青森県	H26	H30	長寿命化修繕の対応率を41.5%(H26)から82.1%(H30)まで向上させる。	257	346橋	—	—	173橋	41.5%	61.9%	61.8%	-0.1%	鉄道関係機関との調整の結果により、実施時期を変更したことによる。	82.1%	引き続き最終目標に向けて事業進捗を図る
19	雪国あおもりの暮らしを支える道づくり(防災・安全)	青森県	H26	H30	積雪時においても、道路空間が確保される延長を84%(H26)から88%(H30)まで向上させる。	61	39	20	16	18.5 km	84.0%	87.0%	86.4%	-0.6%	用地取得の遅れによる。	88.0%	引き続き最終目標に向けて事業進捗を図る

※1 事業数はA基幹事業+C効果促進事業+その他関連する事業の合計。